<解説>請求書の「発行不可」のパターンと対処方法

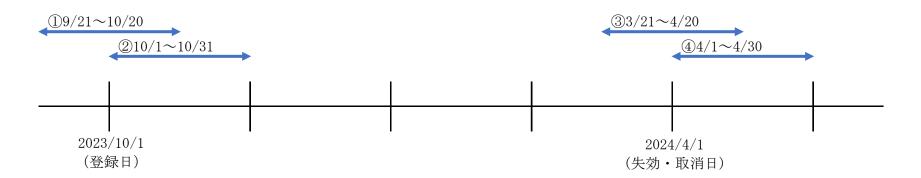
次の1~5に該当する場合、請求書を発行できません。これらの請求書は、一覧画面に「発行不可」と表示されます。 「発行不可」の請求書について、各パターンごとに対処方法を記載していますので、ご確認ください。 なお、一覧画面に「発行不可」の請求書がある場合であっても、「発行不可」と表示されていない請求書は発行できます。

1. 【発行不可 A 】 適格請求書発行事業者の登録日が未入力の場合

「基本情報」タブの「自社情報」メニューで適格請求書発行事業者の登録日を入力してください。

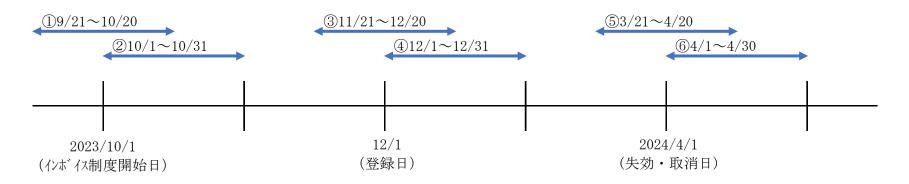
2. 【発行不可B】適格請求書発行事業者で、請求期間が適格請求書発行事業者の登録日や失効・取消日をまたぐ場合

(1) 適格請求書発行事業者の登録日が2023年10月1日の場合



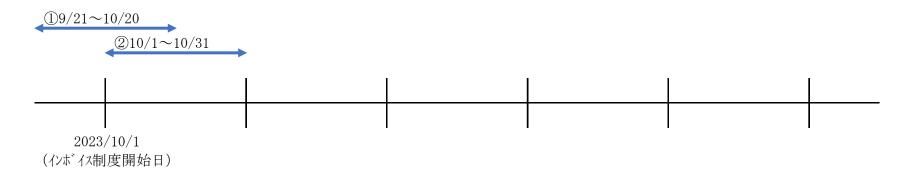
- ①発行可:インボイスに該当します(登録日が2023/10/1の場合に限り、登録日をまたぐ請求書を発行できます)。
- ②発行可:インボイスに該当します。
- ③発行不可:失効・取消日をまたぐ請求書は発行できません。3月30日以前と4月1日以降で請求書を分けて発行してください。(※)
- ④発行可:インボイスに該当しません。

(2) 適格請求書発行事業者の登録日が2023年10月2日以降の場合



- ①発行不可:10月1日をまたぐ請求書は発行できません。9月30日以前と10月1日以降で請求書を分けて発行してください。(※)
- ②発行可:インボイスに該当しません。
- ③発行不可:登録日をまたぐ請求書は発行できません。11月30日以前と12月1日以降で請求書を分けて発行してください。(※)
- ④発行可:インボイスに該当します。
- ⑤発行不可:失効・取消日をまたぐ請求書は発行できません。3月30日以前と4月1日以降で請求書を分けて発行してください。(※)
- ⑥発行可:インボイスに該当しません。

3. 【発行不可C】免税事業者等で、請求期間が2023年10月1日をまたぐ場合



①発行不可:10月1日をまたぐ請求書は発行できません。9月30日以前と10月1日以降で請求書を分けて発行してください。(※) ②発行可:インボイスに該当しません。

- 4. 【発行不可 D】要差し替えの請求書が「登録日」「失効・取消日」「インボイス制度開始日(2023年10月1日)」をまたぐ場合 「請求書の問合せ・再発行・発行取消」メニューで該当する請求書を発行取消し、再度、請求書を発行してください。
- 5. 【発行不可 E】インボイスに対応していないフォームが選択されている場合 「基本情報」タブの「得意先の確認・登録・削除」メニューや「印刷フォームの設定」メニューで、インボイス対応の請求書フォーム を設定してください。
- ※ 「請求書の発行」メニュー等の「発行区分」で「随時」を選択し、登録日等の前後で請求書を分けて発行してください。 なお、登録日等の前日で請求書を発行済みの場合は、一旦発行を取り消したうえで再度発行してください。